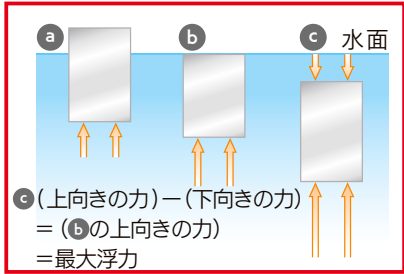
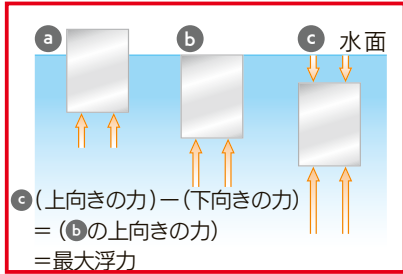


番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	35	中左	<p>ステップ 1</p> <p>ろ紙をBTB溶液などにひたす</p> <p>① 5%塩化ナトリウム水溶液を50mLずつ2つのペトリ皿に入れる。1つのペトリ皿には、こい緑色にしたBTB溶液を加える。</p>	<p>ステップ 1</p> <p>ろ紙をBTB溶液などにひたす</p> <p>① 5%塩化ナトリウム水溶液を50cm³ずつ2つのペトリ皿に入れる。1つのペトリ皿には、こい緑色にしたBTB溶液を加える。</p>
2	60	上右	<p>★1 セロハンチューブがなければ、<u>亜鉛板と銅イオンが直接ふれて、そこで電子の受けわたしが起こり、電流が流れなくなる。</u> →P.54</p>	<p>★1 セロハンチューブがなければ、<u>亜鉛板と銅イオンが直接ふれるため、亜鉛板のまわりに銅が付着する。時間がたって亜鉛板を銅が完全におおくと、電流は流れなくなる。</u> →P.54</p>
3	89	下右	<p>イチョウの精子は、日本の平瀬作五郎博士(1856年～1925年)によって、1896年に世界で初めて発見されました。平瀬博士が研究したイチョウの木は、今も東京大学の小石川植物園で見ることができます。</p>	<p>イチョウの精子は、日本の平瀬作五郎(1856年～1925年)によって、1896年に世界で初めて発見されました。平瀬が研究したイチョウの木は、今も東京大学の小石川植物園で見ることができます。</p>

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
4	160	図2	 <p> c (上向き) - (下向き) の力 $=$ b の上向き の力 $=$ 最大浮力 </p> <p>図2</p> <p>水中の物体にはたらく浮力</p>	 <p> c (上向き) - (下向き) の力 $=$ b の上向き の力 $=$ 最大浮力 </p> <p>図2</p> <p>水中の物体にはたらく浮力</p>
5	240	9	<p> の間の距離は非常に大きい。写真2は、地球から <u>230</u> 万光年^{★1}の距離にある星の集まりである。このような数億～数千 </p>	<p> の間の距離は非常に大きい。写真2は、地球から <u>250</u> 万光年^{★1}の距離にある星の集まりである。このような数億～数千 </p>